

平成26年度 事業別予算概要

事業名	42100	公共便所維持管理費	内線	2264	会計	1 一般会計	政策	3 「すみよさ」のあるまちめざして	根拠計画	市長公約
	款					4 衛生費		分野		
担当課	水道部 下水道課		2264	2264	項	2 清掃費	基本施策	1 快適に暮らせる環境を整備する	実施計画事業	公共便所管理事業、公共便所整備事業
	目					1 清掃総務費		施策		4 公共衛生の向上

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 観光客	どうしたいのか(意図)	・誰でも快適に利用できる公共便所の整備や維持管理を行う	概要	事業の実施手法(手段)	・年間を通して快適に公共便所を利用できるように清掃等の維持管理を行う ・観光客等の動向とニーズの変化を見極め、公共便所の整備、改修の必要性を検討する
	対象者数					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・定期的な清掃の実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	公共便所の設置	箇所	目標値	12	12	12	11
				実績(見込)	12	12	12	
	算出根拠等		所管する公共便所の箇所数	達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	公共便所の維持管理	日数	目標値	366	365	365	365
				実績(見込)	366	365	365	
	算出根拠等		トイレの維持管理日数	達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	公共便所の新規整備	箇所	目標値	1	0	0	0
				実績(見込)	1	0	0	
	算出根拠等		整備箇所数	達成率(%)	100	0	0	
	成果指標	公共便所の維持管理に対する苦情	件	目標値	0	0	0	0
				実績(見込)	1	0	0	
算出根拠等		実際に寄せられた苦情	達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・施設の整備・修繕・改修については、観光客等の動向と利用者ニーズの変化を見極めるとともに、継続して必要性の検討を行う必要がある。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・トイレにおける衛生面の確保と快適性の維持のため、清掃は定期的に行っている ・利用者からの苦情は現時点では「0」であるが、今後も適正な維持管理と清掃時における利用者への丁寧な対応に心がけるよう、委託業者とも連絡を取り合う ・利用者の利便性の向上のため、中心市街地にある3か所の公共便所の便器の洋式化工事を行う。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	引き続き、清潔で使用しやすい公共便所として維持管理を行っていく (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	24,838	13,136	17,242	15,062
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	7	3	5	4
	受益者	観光客入込み数	(B)	3,481,000	3,769,000	3,769,000	3,769,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	下水道課所管の公共便所の適切な維持管理	要求のポイント	施設の維持管理に必要となる清掃委託費、光熱水費等の経費	事業実施の課題	施設の老朽化に伴い、増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	---------------------	---------	-----------------------------	---------	-----------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		17,242	15,062	△ 2,180	15,253	15,253	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他		100	100	100	100		
	一般財源	17,242	14,962	△ 2,280	15,153	15,153		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	42115	浄化槽設置整備事業費	予 算	会計	1	一般会計	政策	3	「すみよさ」のあるまちめざして	根拠計画		市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	款			4	衛生費	分野		5	上・下水道					
担当課	水道部 下水道課	内線 2264		項	2	清掃費	基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保安を図る	実施計画事業	浄化槽整備事業補助			
				目	1	清掃総務費	施策	2	水洗化の普及	H26実施計画額	30,000	千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 下水道整備計画区域外の市民	どうしたいのか(意図)	・下水道が整備されていない地域の生活排水による公共水域の水質汚濁の進行を防止し、生活環境を向上させる	概要	事業の実施手法(手段)	・下水道整備計画区域外の地域(浄化槽整備区域)で浄化槽を設置する市民に対して補助金を交付する ・特に建築年数が経っている既存の住宅については補助を上乗せし、個人負担を大幅に軽減することで、水洗化を推進する
対象者数	675 戸					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・浄化槽整備事業補助金交付実績 22件							
成果 指 標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	浄化槽設置整備事業補助金交付件数	算出根拠等	交付件数	目標値	40	32	33	29
				実績(見込)	25	22	15	
	達成率(%)			63	69	45		
		算出根拠等						
		算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				算出根拠等				
		算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
算出根拠等								
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
			算出根拠等					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・市民が浄化槽の設置において、補助金により軽減できる制度を知ることができるよう、様々な周知方法を活用し、浄化槽の設置を推進する
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・補助制度の周知にあたっては、行政サイドから市民への周知活動だけでなく、関係業者とも連携した周知活動をあわせて進めていく	
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	・公共水域の保安、生活環境の向上のため、補助事業を継続する (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト 指 標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	22,686	24,061	35,040	29,747
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	907,440	1,093,682	1,061,818	1,025,759
	受益者 補助金利用者	(B)	25	22	33	29

5 予算編成(Action2)

事業内容	・下水道整備計画区域外の地域における浄化槽設置に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題	・制度の周知、啓発
------	-------------------------------	---------	---------	-----------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	35,040	29,747	△ 5,293	30,040	30,040	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	1,941	2,180	239	2,500		
県支出金	5,125	4,146	△ 979	4,439	4,439		
その他			0				
一般財源	27,974	23,421	△ 4,553	23,101	23,101		

